

「コボット」で
なければならぬ

理由

新築もリフォームも、
最初からコボット
を使うことを前提と
して設計を進める

THE
COBOT
BOOK
無料進呈

このところ震度6強クラスの大きな地震が、日本各地で頻発しています。後悔よりも1日も早い耐震補強。30年前のあの阪神淡路大震災の体験をベースに発明された「コボット」の発想と効果が、いま改めて注目されています。

理由1 ホゾが抜けない

震源地が近い場合、最初に来る衝撃は直下からの強い突き上げです。これでホゾが抜けると次に来る横ゆれにはひとたまりもありません。「コボット」は85mmもの長くて太いコーチスクリュー 9本で柱と土台をガッチリ緊結。ホゾ抜けをガードします。

理由2 力を分散する

「コボット」本体には、どこにも角や継ぎ目のない一体プレス構造。どの方向から、さまざまな力がかかって、たわんで、しななって耐えます。木の強度とバランスのいい2mm厚の、しかも粘りのあるステンレス製。このカタチと素材が力を吸収します。

理由3 しなやかさを殺さない

耐震テスト後の「コボット・システム」を観察すると、2本のステンブレースがダラリと延びています。これがしなやかにたわんで粘り抜いた証拠。せつかくしなやかで強い木の家を、耐震補強と称してガチガチに固めるなんて、とんでもない誤りです。

理由4 壁、床、天井、開口部にも

壁面を補強する「コボット」はそのまま広い床面の補強にも使えます。10mm径の細く美しいステンブレースが斜めに走る構造のため、ガラス窓や吹き抜けにも「見せる耐震補強」として採用されることも珍しくありません。

理由5 どんなサイズもカラーも

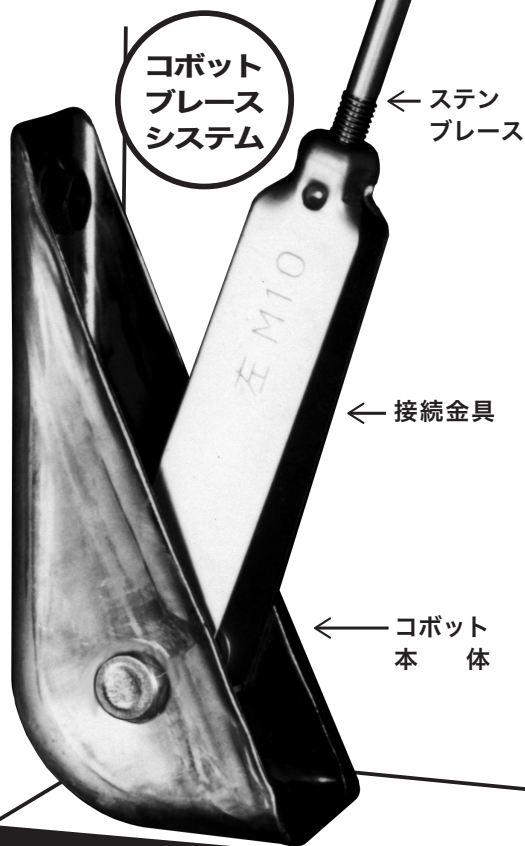
スペースにあわせてブレースの長さを選択するだけで、広い面にも狭い面にも対応できます。ブレース以外のパーツはすべて共通。長すぎる場合は、2分割式のジョイント式も用意できます。さらに「見せる補強」用にインテリアとしても映える「カラーコボット」もあります。

理由6 早い、安い

パーツがすべてシステム化されているので、ブレース長ささえ決まれば、すぐ納品できます。取付工事も特殊工具などを必要としないためスピーディ。工期も短くなります。工賃も含めて、1面あたり5万円見当と意外に安上がり。

理由7 実績30年 国土交通大臣認定品

「コボット」が発売されて、まもなく30年になるうとしています。その間、住宅はもちろん、全国の重要文化財、離宮、神社、学校、保育園に多数ご採用頂きました。いち早く国土交通省大臣認定も受けている信頼の耐震工法です。



「コボットから始める木造建築設計」の資料請求は、FAX 06-6323-5159

現場のスマホからいつでも、どこからでも…
コボットに関するご質問、見積・発注依頼、全て可能
パソコンからは cobot.co.jp/



今後案内が不要な方は、にチェックを入れ、
FAX番号記入の上、上記FAX番号宛に返信願います。
不要 FAX 番号 _____